

令和2年度第1回第6次碧南市総合計画第1分科会

議事要旨

日時	令和2年6月24日(水) 午前10時～午前11時45分	
場所	碧南市役所 2階 談話室3	
出席者 ■出席 □欠席	審議会 委員	■渡邊明博委員 ■鈴木泰博委員 ■石川鋼逸委員 ■永坂幸子委員 ■鈴木まゆみ委員 ■竹原幸子委員 ■森下敏弥委員 ■長田あすみ委員
	事務局	生田経営企画課長、中川経営企画課長補佐兼政策推進係長、鈴木主査、渋谷主事
傍聴者	1名	
次第	1 経営企画課長あいさつ 2 自己紹介 3 第6次碧南市総合計画の検討状況について 4 意見交換 5 その他	
1 経営企画課長あいさつ	○経営企画課長よりあいさつ	
2 自己紹介	○委員の自己紹介	
3 第6次碧南市総合計画の検討状況について	○事務局より説明	
4 意見交換		
委員	○計画全体の流れがわかりにくい。 第2章の我が国の動向から市への課題へ移るところでは、あきらかに項目がシャッフルしていて見にくい。 国の動向の項目を無視して碧南市の課題が列挙しているような感じがする。整理の必要を感じます。例えば、「国の動向①」は「碧南市の③」など関連づけるような説明があってもいいのではないかと。 ○基本理念にいくと、またシャッフルしている感じがします。流れをもっと考えた方がいい。 ○第4章の人口目標において、外国人の人口が何倍に増えるのか見えるかと思う。	
事務局	○国の動向を碧南市としてはどういう風にとらえているのか、わかるように整理をしていきます。 ○第4章の人口目標において、外国人の動向について整理していきます。事務局でどのような表現するのか検討します。	

委員	<p>○都市マスタープランができてから総合計画ができることに違和感があります。</p> <p>○市内の工場が西尾市に出ていっている。住宅ゾーンなど住宅のことをあまり強調しすぎると、工場がいなくなってしまうのではないか。</p>
事務局	<p>○第3分科会において、同様のご意見をいただいています。</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p>
委員	<p>○全体的にいいと思います。</p> <p>○碧南市に外国人が来てもらえることはありがたいことです。産業が活性化するし、外国人が増えることは世の中の流れです。外国人との共存はとても重要なことだと思います。</p>
事務局	<p>○ありがとうございます。</p>
委員	<p>○SDGsには意味の記載がるが、PDCAにはどういう意味かわからない。わかるような記載をしてほしい。</p>
事務局	<p>○ありがとうございます。PDCAの意味がわかるように記載しています。</p>
委員	<p>○計画を立てるのは大変なことだとは思う。</p> <p>○これだめ、あれダメではなく、やれることを一つずつやっていけばいいと思う。</p> <p>○自分の住んでいるまちを誇りを持てるまちになってくれればいい。</p>
事務局	<p>○ありがとうございます。</p>
委員	<p>○新型コロナウイルスは一過性のものであり、そのため「新型コロナウイルス」という言葉については、あえて記載する必要がないと思います。</p>
事務局	<p>○ありがとうございます。</p>

委員	<p>○新型コロナウイルスであれば、「新たな感染症」などの表現の方がいい。「新型コロナウイルス」と記載する必要はないと思います。</p> <p>○外国人との共生が気になる。共生という言葉が多用して使っていることにより、かえって外国人と日本人の違いが強調され、違和感が感じられます。</p> <p>○「新たな力」の表現はいいと思うが、3つに絞った場合に、未来を支える原動力の象徴としては「外国人の力」と表記されるよりも「歴史の力」とかの方がいいのでは。「若者」「産業」「歴史」の3つの方がいいと思います。</p> <p>○プラスの力として「外国人の力」が該当するのかはやはり疑問があります。</p> <p>○碧南は大浜港を中心に発展してきたまち。その注目をされてこなかった歴史を生かしていく為にも「歴史」は重要なこと。入れてほしい。</p>
事務局	<p>○10年後の将来に向かっていく力として「外国人の力」を挙げています。</p> <p>○歴史については、「みなとまち」に想いを込めています。</p> <p>○文化の新しい発見など、新しい価値を生む力として「歴史の力」ということを把握しました。どのように表現していくのか一度検討させていただきます。</p>
委員	<p>○総合計画（案）の11ページの図がよくわからない。</p>
事務局	<p>○この図はまちを創っていくときに、幹線道路、緑などを図式化したもの。</p> <p>○先ほど都市マスタープランが1年前にできているという話があったのですが、碧南市単独で策定しているのではなく、愛知県の都市マスタープランと連動させる必要があるため、総合計画と策定期間がズレています。</p> <p>○1年計画策定の時期はズレますが、お互いの計画内容の整合性をとったうえで成り立つように策定しています。</p> <p>○駅周辺という言葉が強調されていますが、駅周辺は大きなキーワードとなります。実際には、現在碧南駅の整備を進め、次には北新川駅周辺の整備を見据えています。</p>
委員	<p>○計画に夢が見当たらない。</p> <p>○西端に工業用地を整備しても碧南市から来るけど、西尾市など他市からは来ない。</p>
事務局	<p>○実際には市外から来ている工場もあります。</p> <p>○臨海部で工業用地が空き地になっていることはほとんどない。</p>
委員	<p>○西端に工業用地を整備していることは賛成です。</p> <p>○産業は車での輸送がメインになるので、場所が重要です。臨海部より23号線に近い方が、工場の進出がされやすい。</p>

委員	○工業地を北と南の端にしか作らないので、碧南市も西尾市みたいに真ん中にどかんと工業用地ができれば、もっと違ったのではないか。
事務局	○ありがとうございます。 ○最後に第1分科会においての意見を整理します。 ・国の動向、市の動向の流れをわかりやすく整理すること ・「歴史の力」について、表現の方法を検討すること ・「新型コロナウイルス」という表現については、あえて記載する必要がないこと 以上でよろしいでしょうか。
委員全員	(賛同)
事務局	○ありがとうございます。 以上で本日は終了とさせていただきます。